

交換留学帰国報告書

記入 | 2026 年 8 月
 所属 & 学年 | 経済学部経営学科 3 年
 卒業予定 | 2028 年 3 月

留学先大学	ラドバウド大学
留学先国	オランダ
留学期間	約 11 ヶ月 (3 年次に留学)
留学開始 - 終了	2025 年 8 月 20 日 - 2026 年 7 月 10 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

留学先の選定は自身の学問専攻との親和性を意識しました。
 オランダはヨーロッパのサプライチェーンの要衝となっており、国際経営においても注目が高い国です。そのような国で様々な背景を持つ学生たちとこれからの国際経営について共に学ぶ機会を得たいと思いました。
 またラドバウド大学にはサプライチェーンやサステナビリティ経営についての科目など、国際経営を多様な観点で学べる点に魅力を感じました。ラドバウド大学は 4 学期制なので、自身の興味がある科目の多くが英語で開講されているかも確認していました。

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

一つ目は国際経営への学びを深めるためです。
 名古屋大学の講義の中で社会人の方々から駐在先のお話を伺ったときに、その実務視点のお話と経営学の理論を結びつけて更に学びを深めたいと考えていました。
 二つ目は異文化交流のためです。
 留学前まであまり海外経験がなかったため、自身がアウェーとなる場所に飛び込んで異なる価値観を持つ人々と交流することに興味を持っていました。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
オーストラリア	2	語学留学のため。3 週間

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

1 年ほど前からです。長期の交換留学をするために短期留学の時期も想定し、英語学習を始めました。

⑤海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

海外留学室では主に留学目的や留学先の履修計画の相談をさせていただきました。
 留学先の国を決めていない段階から、留学を経てどんな姿になりたいかを言語化し、留学の目的を設定するためのアドバイスをいただきました。留学の目的意識を明確にすることから相談させていただいて、留学前も留学中もその目的のために意識的に計画を立てたり、

行動したりすることが出来ました。

また、その目的を軸として、留学先の選定や履修計画も考えることができました。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

① 留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

IELTS を 3 回受験しました。

特にライティングとスピーキングの攻略に対策が必要だと考えたので集中的に学習をしていました。

ライティングは話の構成や展開の型を学習していました。参考書の模範解答を見る際には、解答にどのような内容の文章が書かれているかではなく、どのように文章全体を展開しているかに注目していました。

スピーキングは頻出の質問に対する答えをイメージして、声に出して練習することを意識していました。スコア毎の試験イメージ動画を活用して、実際の試験を想定しながら練習していました。

② 単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

ラドバウド大学は試験の 2 週間前に講義動画を配信しているので、動画を活用して試験前の復習していました。

C. 授業や勉強について

① 留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

- ・ MAN-BIN131BA Introduction to International Business

国際経営についての基本的な内容。グループプロジェクト+個人試験。

- ・ MAN-BCU2021 International Economics

マクロ経済学。個人試験のみ。

- ・ MAN-BCU2054 Global Value Chains

国際的なサプライチェーンについて。グループプロジェクト+個人試験。

- ・ MAN-BCU316 Institutional Economics

制度経済学。個人試験のみ。

- ・ MAN-BKV47 International Strategy

多国籍企業の経営について。グループプロジェクト+個人試験。

- ・ MAN-BKV61 Introduction to Fraud Examination

企業の不正検査について。個人試験のみ。

- ・ MAN-MOR003 Organization and Environment

企業のグローバル経営戦略について。グループプロジェクト+個人試験。

- ・ MAN-BCU2036 Theorising Spatial and Environment Challenges

サステナビリティ経営と人々のコミュニティ形成について。

グループプロジェクト+個人試験。

各科目には週に 2 回の講義と週に 1 回の少人数のディスカッション形式のクラスが含まれていることも多くありました。

- ②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

分からないことをその場で解消することは心がけていました。
知らない英単語はすぐ調べる、一緒に講義を受けている友人に不明点を質問して解消するなどの些細なことを大切にしていました。

- ③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

1 学期目の試験前はどのような勉強法が試験対策に効果的か分かりませんでした。
解決のために、友人と勉強会を開いて重要なテーマを復習することで対策をしていました。

D. 大学生活について教えてください。

- ①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

留学生も多く、様々なイベントが毎週開催されています。留学生向けオリエンテーションも1週間開催され、キャンパスや町の散策、パーティーで友人と仲を深める機会など多くのイベントが設けられています。
大学の支援体制も手厚いため、留学生も困ったときはすぐに相談できる環境が整っていると思います。

- ②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

大学は緑が多く、自然と施設が共存している気持ちの良いキャンパスにあります。
寮、大学、町の中心部は少し離れていましたが、バスに乗って5駅ほどでそれぞれの間を移動できました。
町の中心部にはアパレルブランド、雑貨店、レストランなど多くのお店があります。
寮にはWIFIがあり、自身でルーターを購入して有線ですらないで利用しました。
私が住んでいた寮には暖房はありましたが、冷房はありませんでした。

- ③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

同じ寮に住んでいる学生や同じ学部の学生と仲良くなることが多かったです。
新しい出会いを求めて、大学主催のイベントやオランダ語講座に参加しました。

- ④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

経営学の講義にはグループプロジェクトが含まれていることが多かったので、放課後はプロジェクトの打ち合わせをすることも多くありました。打ち合わせがない日には、友人とカフェに行ったり、勉強をしたりしました。
長期休暇には近隣の国に旅行に行くことも多くありました。ヨーロッパは公共交通機関が整っている都市も多いので、友人と電車旅をすることもありました。

E. 健康管理、保険、予防接種など

- ①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

日本の常備薬を持参して、体調に異変を感じたらすぐに服用できるようにしていました。
町にはドラッグストアが多くあり、現地で薬を購入することも容易ですが、私は馴染みのある薬を常備していることが安心に繋がりました。

- ②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

病院へは通いませんでした。
オランダはかかりつけ医制度があり、日本の医療制度とは異なるので検討中の方は確認をお勧めします。

③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

☐はい（種類：）

☒いいえ

F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他（ ）
何人部屋	（ 4 ）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

ルームメイトの室内での喫煙問題で複数回話し合うことがありました。価値観の違いからすれ違うことはありましたが、しっかりと話し合う場を設けることでお互いに心地よく生活できる環境を徐々につくっていきけると思います。

夏の気温は最高で 40 度近くまで上がり、冬は最低で 0 度近くまで下がります。四季の変化はあまり名古屋と変わらない印象でしたが、一日の気温差は激しいので調整できる服装を意識していました。

ラドバウド大学があるナイメーヘンは非常に安全に感じましたが、夜の一人での外出は避けた方が良くと思います。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

持参すると良いもの

- ・充電用変換アダプター
- ・電子レンジ炊飯器
- ・紙の英和辞典（試験に持ち込み可能。電子辞書は持ち込み不可。）
- ・常備薬
- ・日本のお土産

持参しなくてもよかったもの

- ・お米、基本的な調味料は少量で良い（アジアンスーパーで購入可能）

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

留学準備はラドバウド大学 HP を活用しました。

G.留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

外食は高いので基本的には自炊をしていました。

②奨学金は受給していましたか。

☐はい（奨学金名： 支給額： 円）

☒いいえ

③差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	25 万円	
保険代	10 万円	名古屋大学を通して加入。
予防接種・ビザ代	4 万円	
住居費	9 万円	
食費	4 万円	
教科書代	1 万円	

H.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

☐進学

☒就職

☐その他（ ）

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

今後は留学先で学んだ国際経営が実際のビジネスの場でどのように実践されているかについて学びを深めたいと考えています。留学先では主に、グローバルバリューチェーンや企業の海外市場進出、サステナビリティ経営について学びました。留学先で学んだ内容を踏まえて今後の卒論研究に励みたいと考えています。

また、留学前は就職後のイメージが不確かでしたが、留学を経て就職のイメージを徐々に形成することが出来ました。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報をお願いします。

5月から日本の国内採用のサマーインターンシップ選考に向けて準備を始めました。

日本の就職活動の情報を得るためにアンテナを張りつつも、現地での生活や大学の講義を最優先に生活していました。時差がある中で就職活動をするとう睡眠時間が確保しづらくなるので、優先順位を整理して行動計画を立てることで体調を崩さないように気をつけていました。

I.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

1年間留学に行って良かったと心から思っています。

留学前は不安に思うことも多々ありましたが、現地でしかできなかった経験や出会えなかった友人、感じる事ができなかった価値観を得ることが出来た貴重な1年間でした。

留学を通して形成された価値観も就職活動において重要な軸になっていると感じています。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

多国籍の友人と意見をすり合わせる経験をしたことで、多様な意見を持つ人々と仕事をしたいと考えるようになりました。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

ラドバウド大学があるナイメーヘンはとても素敵な町で、現地で困ったときに助けてくださる方々もたくさんいます。留学に対して不安も感じるとはと思いますが、ぜひ挑戦してみてください。

◆自由記述欄◆

渡航先の大学や留学の様子がわかる写真（メール添付でも可）を下記へ、ぜひ共有してください。報告書は Web サイトや印刷物として公開するため、被写体の人物へ使用についてあらかじめ承諾を得てください。添付された写真は、すべて被写体の人物から公開承諾を得たと判断し、海外留学室の Web サイトや印刷物へ使用します。



- ① 留学先大学。
主要駅からバスで4駅の場所にあるのでアクセスは良いと思います。
- ② ナイメーヘンの中心街の写真。
通りにはアパレルブランド、本屋、カフェなどが並んでいます。
旗はウォーキング大会に用いられる旗です。

以上